

2023 年度山口県立大学社会福祉学部外国人留学生選抜「小論文」問題

以下の枠内の文章を読んで、問 1、問 2 に答えなさい。

問 1. 枠内の文章で述べられている「社会的排除」の意味を 200 字以内で、説明しなさい。

問 2. 枠内の文章で述べられている「社会的排除」の問題を解決するためには、どうしたらよいでしょうか。あなたの考えを、800 字以内で述べなさい。

貧困が、生活水準を保つための資源の欠如を表すのに対し、社会的排除とは、社会における人の「位置」や、人と人との「関係」、人と社会との「関係」に関するものである。簡単に言えば、貧困とは「必要なモノやそれを得るための資源(おカネやその他の手段)がない」ことであるが、社会的排除とは、「社会から追い出される」ことである。

社会から追い出されるといっても、ピンとこない読者の方も多いかもしれない。何から追い出されるのだろうか？

それは、制度や仕組みであり、人間関係であり、物理的な場所である。

たとえば、会社をクビになることは、ただ単に給与がもらえなくなるだけの問題ではない。厚生年金や健康保険などの社会保険から脱落することを意味し、職場の同僚などの人間関係を失うことや、社宅などに住んでいれば住居さえも失うことにもつながる。

さらに、失業が長引けば、職場外の人間関係にも支障が出てくるかもしれない。学校の同窓会で友人たちに会うことがつらくなったり、親戚の集まりに出にくくなったりする場合もあろう。社会的な孤立につながっていく危険性もある。うつ症状など心の健康にも影響が出てくるかもしれない。

失業期間が長くなれば長くなるほど、再雇用されることは難しくなり、貯蓄も底をつき、国民健康保険の保険料も払えなくなり、無保険となるかもしれない。再就職の面接に失敗すればするほど、自尊心が傷つけられ、「がんばろう」という気持ちさえも奪われていく。誰でも楽しめるはずの公共の場所、たとえば、スポーツ施設や図書館でさえ、行くことが恥ずかしくなる。これらはいくつかの例にすぎない。

・出典・阿部彩(2011)『弱者の居場所がない社会——貧困・格差と社会的包摂』講談社

※本出題に際し、縦書きを横書きに変え、括弧の文字のフォントを一様にする一部改変を施した。